

柿園管理情報 第4号

令和7年6月17日
城端 果 樹 協 会
砺波農林振興センター

1 概況

本年のフジコナカイガラムシは、6月15日頃が産卵の最盛期であったことから、幼虫が卵からふ化する最盛期は6月26日頃と予想されます。なお、雄成虫のフェロモントラップへの誘殺状況から、発生量は前年および平年よりやや少ないと考えられます。

2 防除について

- ・カイガラムシ類は防除適期が限られ、卵からふ化した直後の幼虫に防除効果が高いことから、適期を逃さず防除を行いましょう。
- ・薬剤は散布ムラの無いよう、ていねいに十分量を散布（※1）しまししょう。

※１：農薬散布時は周囲の他作物や住宅等への飛散防止に努めてください。特に通学路に面した園地では、登下校時の時間帯等、十分注意してください。

: 薬害の出やすい高温時を避け、朝や夕方 of 涼しい時間帯に散布してください。

: 主幹や主枝等の不必要な徒長枝は切除し、薬液をかかりやすくしてください。

ただし、過度な芽かきは生理落果を助長しますので注意してください。

散布時期	対象病虫害	散布薬剤	使用倍率	100リットル 当り薬量	10a当り 散布量
6月26日頃	落葉病・炭そ病 カイガラムシ類 ・アザミウマ類	ジマンダイセン水和剤	600倍	166g	400 ^{リットル}
		モスピラン顆粒水溶剤	4,000倍	25g	
7月6日頃	落葉病・炭そ病 フジナカイガラムシ ・カメムシ類	トレノックスフロアブル	500倍	200mL	400 ^{リットル}
		スミチオン水和剤40	1,000倍	100g	
7月20日頃	落葉病・炭そ病 病・うどんこ病	ベルコート水和剤	1,500倍	66g	400 ^{リットル}

畦畔柿では、	6月26日頃	アミスター10フロアブル	1,000倍
		スミチオン水和剤 40	1,000倍
	7月6日頃	トップジンM水和剤	1,000倍
		スミチオン水和剤 40	1,000倍

を使用してください(柿以外にかからないよう十分注意してください)。なお、ベルコート水和剤は散布しないでください。

- 農作業に当たっては、こまめに水分を補給するなど、熱中症に留意してください。
- 脚立や農業機械等での作業時の安全対策を徹底し、農作業事故発生防止に十分努めてください。

問い合わせ先：富山県砺波農林振興センター 園芸振興班 徳満 TEL32-8112